

「従業員を詐欺から守ろう」運動

目的・概要

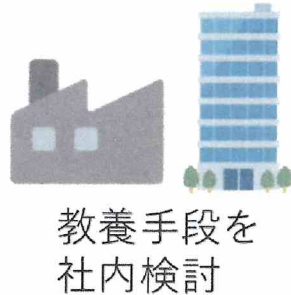
警察から資料提供を行い、企業等が主体となった従業員への啓発活動を実施することで、特殊詐欺被害が拡大する現役世代（従業員）を詐欺から守ることを目的としています。

実施要領

Step 1 : 兵庫県警



Step 2 : 企業等



Step 3 : 企業等



Step 4 : 企業等



従業員への教養例

ケース1 社内コンテンツやメールなどで教養

使用する資料：「資料1・5・6」

実施要領：資料1、5を社内コンテンツで共有し、資料6を体験してもらう。

ケース2 朝礼、会議、研修などで教養

使用する資料：「資料2・3・5・6」

実施要領：資料2・3で教養し、資料6を体験してもらう。

ケース3 デジタルサイネージ、モニターなどで教養

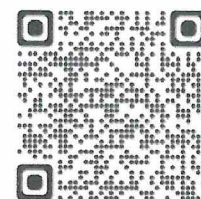
使用する資料：「資料4」「資料5」「資料6」

実施要領：資料4・5・6をデジタルサイネージで放映する。

資料

- 1 ニセ警察詐欺・警察庁推奨アプリ説明動画(約6分30秒)
- 2 指導者説明用のスライド
- 3 受講用のスライド
- 4 ニセ警察の動画(1分50秒 犯人音声入り)
- 5 警察庁推奨アプリのチラシ
- 6 仮想体験ツールのチラシ(大阪府警提供)

おすすめ



(※資料のダウンロードはこちらから)

従業員を
詐欺から
守って下さい

